

Library.

帯広三条高等学校
図書局製作
R7年5月21日
第2号

河崎秋子さん三条図書室に来校

4月17日、本校図書室に…なんとなんと！！別海町出身で直木賞受賞作家の河崎秋子さんに来校して頂きました。三条生として大きな夢を抱く私たちに、河崎さんの作家としての人生経験やその生き立ちについてなどをご講話頂きました。講話では、人生において切磋琢磨し続けることの重要性や、1冊の本に作者の様々な経験が詰め込まれているということなどが、作家さんにしか語れない貴重な人生観をお聞きすることができました。また、質問コーナーや自分の北海道愛をイラストで表すゲームを通して、楽しく交流することができました。質問コーナーの時間には、河崎さんが元羊飼いだっただということもあり、羊肉の美味しい食べ方についても教わりました。ジンギスカンの食べ方を極めたい人は、ぜひ図書局員に尋ねてみてください♪
これからも読者として河崎さんを応援するとともに、今回の経験をこれからの図書局活動にも生かしていけるよう切磋琢磨していこうと思いました。河崎さん貴重な機会をありがとうございました！！



文責：中村、山形、高橋(ゆ)、村井

三柏図書局交流会 (多分)過去最多人数！37人が一堂に会する

4月25日、運動部が熱い戦いを繰り広げている中、私達図書局も図書室で火花を散らしていました。今年は絵しりとりと図書館報発行日当てゲームで交流しました。三条図書局恒例の絵しりとりは、三柏入り混じったチームで実施。両校屈指の画伯が集まり、傑作の数々が生まれました。「ん」で終わる果物にはジュースの絵をつけることでペナルティを逃れるなどのチートも横行し、局員のセンスが光るゲームとなりました。司会兼審判のO見くんの面白い解説のおかげで図書室には笑いがあふれました。図書館報発行日当てゲームは、図書館報を持ち寄りお互いの発行日を当て、誤差が少ない学校側が勝者となるゲームです。私達局員は



このゲームは少し難しいかと思っていたのですが、予想外の盛り上がりを見せました。結果は、ピタリ賞を2回出すなどして柏葉図書局が勝利しました。最初は緊張した雰囲気が漂っていましたが、交流を重ねるにつれ打ち解けていき、時には爆笑の渦に包まれることもありました。柏葉図書局の皆さんの協力のおかげで、とても楽しい交流会になりました。ありがとうございました！今後もよろしくお願いします。三条生の皆さん、見事13連覇を成し遂げることができましたね。14連覇目指して来年も頑張りましょう！本当にお疲れさまでした。

文責：高、高橋(る)、大友、大井、平間

対面式～Passion & Beauty～

文責：小松、塚本、中川、永田

4月10日に対面式が行われました。初めに新入生が吹奏楽部の迫力ある演奏と応援団によるエールそして、2・3年生による盛大な拍手に包まれながら入場し、校歌、応援歌、エールが紹介されました。例年通り、応援歌 No.1 ではとても盛り上がりました。三条の伝統を1年生に知ってもらえた良い時間になったように感じます。次に、各部活動がそれぞれ個性豊かな紹介をしてくれました。その場でパフォーマンスをしたり、動画を作成して流したり、魅力ある紹介ばかりでした。私たち図書局は、スライドを使い三条図書局の部活動内容について説明しました。
追伸：私たちの素晴らしい紹介と放課後の熱心な勧誘によって優秀な1年生が入部してくれました。

局長と副局長が図書局の魅力を全力で伝えました。図書局は個性豊かなメンバーばかりで楽しく活動しています。現在も随時入部を受け付けているので、少しでも興味のある方は気軽に図書室に足を運んでみてください。図書局一同待ってまーす！



若人どもよ、恋をせよ！

文責：尾見、細川、浅野

皆さん、恋愛は履修済みですか？私は単位を落としてしまいました。(泣) 皆さんも、私みたいになりたくなければ予習をしましょう！そこで、我々図書局が予習にぴったりの本を何冊か紹介したいと思います。恋愛漫画から恋愛をテーマにした古典まで幅広く揃えました。きっと皆さんにあった素敵な一冊が見つかるはず！例えばドロドロ系の恋愛がしたいなら『夏の終わりに君が死ねば完璧だったから』がおすすめキュンキュンしたいなら『植物図鑑』はいかががでしょうか？古典系の文を贈り合いたいなら『源氏物語』を参考にしてみてください！他にも様々な本をそろえてみてはいかがでしょうか。気になるあの子も落とせるは！？



入口装飾リニューアル

文責：藪木、石原、岩城、杉本
春が終わりを迎え、蝦夷梅雨の気配を感じられる頃となりました。髪がうねり憂鬱な季節ですが、図書室のエクセレントな装飾を見て気分を上げていきましょう！！今回の装飾は1年生が入部して初めての作業でした。最初は局員みんな緊張していましたがこの活動を通じて打ち解けられたように感じます。



【編集後記】
古雑誌バックナンバー早い者勝ちです。気になる人、欲しい人は図書室にGO♥